



2024年8月8日

各 位

会 社 名 株式会社タムロン
代表者名 代表取締役社長 桜庭 省吾
(コード番号 7740 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営戦略本部長 野中秀行
(TEL. 048 - 684 - 9111 (代))

業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2024年12月期の通期業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期通期連結業績予想の修正（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	75,500	14,300	14,300	10,730	256.49
今回修正予想 (B)	87,500	19,100	19,100	14,130	342.02
増減額 (B-A)	12,000	4,800	4,800	3,400	—
増減率 (%)	15.9	33.6	33.6	31.7	—
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	71,426	13,607	13,972	10,812	258.56

※当社は、2024年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 2024年12月期配当予想

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	80.00	—
今回修正予想	—	90.00	—
当期実績	70.00	—	—
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	35.00	135.00	170.00

※当社は、2024年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年12月期の配当金は、第2四半期末については当該株式分割前の金額を記載し、期末については当該株式分割を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年12月期1株当たり期末配当は180円、1株当たり年間配当金は250円となります。

3. 修正の理由

当第2四半期の連結業績につきましては、各セグメントにおいて販売が計画を上回り、さらに為替の円安影響があったことや、コストダウンや生産性向上の原価低減推進効果等により売上総利益率の向上が図られたこと等により、売上高・利益面ともに計画を上回って好調に進捗いたしました。

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の好調な業績進捗や直近の各事業分野の市場環境や販売状況等を踏まえ、上記のとおり売上高・利益面ともに上方修正いたしました。

これにより、3期連続ですべての利益における過去最高益を更新する見通しです。また、2024年より新たにスタートした2026年12月期を最終年度とする新中期経営計画「Value Creation 26」にて掲げた目標値である売上高830億円、営業利益153億円を1年目で大幅に達成するものとなります。

なお、第3四半期以降の前提為替レートは、1米ドル＝145円（修正前は140円）、1ユーロ＝158円（修正前は152円）としております。

また、当社は、2024年12月期より、株主の皆様への利益還元の充実と、自己株式取得を含めた資本政策の機動性向上を通じて、当社の企業価値の一層の向上を図ることを目的とし、株主還元方針を下記の通り変更しております。

株主還元方針や、上記のとおり2024年12月期の通期業績予想を修正したこと等に鑑み、配当予想につきましても、期末配当金を10円増配し、1株当たり90円とすることといたしました。これにより、2024年7月に実施しました株式分割を考慮しない場合の年間配当金は前期比80円の大幅増配となり、過去最高の250円となります。

<株主還元方針>

当社は、長期的視野での経営体質強化及び新事業展開等を図るための研究開発や設備投資等を勘案するとともに、業績に応じた利益配分に努め、配当性向40%程度の継続的な配当を行ってまいります。

なお、株主の皆様への安定した利益配分の継続を重視し、1株当たり年間配当金の下限を100円といたします。

また、配当に加えて一層の株主還元の実現を図るため、総還元性向60%程度を目安に機動的な自己株式取得を行ってまいります。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以上